

「教員の資質向上に寄与する『大学と学校・教育委員会の協働』の実現」事業
キックオフ・ミーティングの開催について

岡山大学大学院教育学研究科及び教師教育開発センターでは、平成23年度から5年間の予定で、「教員の資質向上に寄与する『大学と学校・教育委員会の協働』の実現」事業を実施します。去る6月4日（土）、本事業のキックオフ・ミーティングが岡山大学創立五十周年記念館で開催されました。

本事業では、大学と学校現場・教育委員会が協働して、学校教育改善と教員養成教育を連動させた先進的な教員養成教育の改善に取り組んでいきます。キックオフ・ミーティングには、文部科学省高等教育局大学振興課長藤原章夫氏、岡山県、岡山市、倉敷市の教育委員会関係者、学校関係者、本学関係者ら約70人が出席し、学校現場の課題や本事業への期待等について活発に意見交換を行いながら、今後の事業の実施に向けて共通認識を深めるとともに、協働の実現に向けた決意を新たにしました。文部科学省の藤原課長からも、「岡山大学の取組が全国に広がって、日本全国の教員養成改革に繋がることを期待する」との期待の言葉が寄せられました。



（左）キックオフ・ミーティングでご挨拶される藤原大学振興課長
（右）活発に意見交換を行う参加者たち